

福井県感染症発生動向調査速報

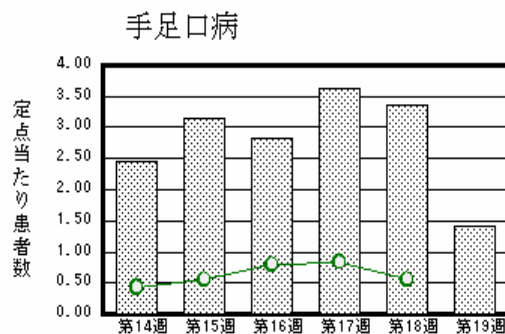
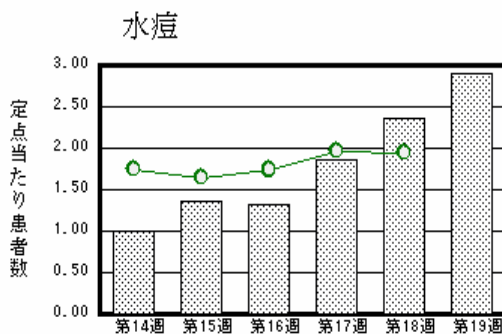
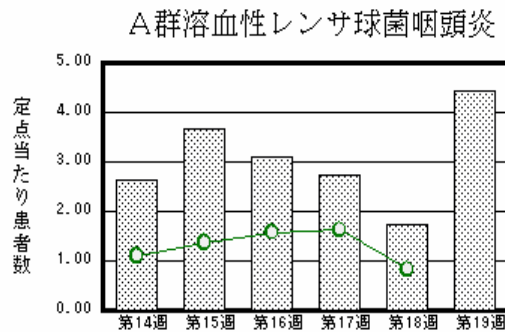
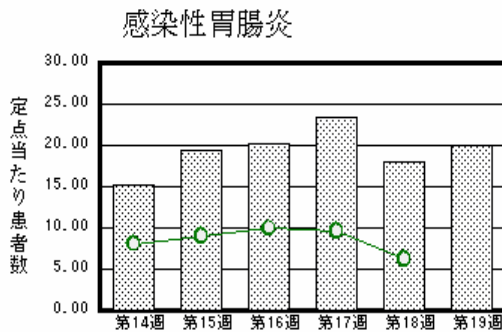
<<平成22年>>

<週報> 第19週 (平成22年5月10日～5月16日)
<月報> 4月 (平成22年4月1日～4月30日)

発行日：平成22年5月19日
発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎440名(20.00名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎98名(4.45名) 水痘64名(2.91名) 手足口病31名(1.41名) 流行性耳下腺炎19名(0.86名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(440名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(98名) 水痘(64名) 手足口病(31名) 流行性耳下腺炎(19名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は440名です。定点当たり報告数は増加しました(18.05名 20.00名)。地域別にみると、福井地区29.29名、丹南地区25.60名、二州地区13.00名、坂井地区12.00名、奥越地区8.50名、若狭地区7.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は98名です。定点当たり報告数は増加しました(1.73名 4.45名)。地域別にみると、二州地区13.67名、坂井地区5.00名、丹南地区3.60名、福井地区2.86名、奥越地区2.00名の順となっています。
- 【水痘】報告数は64名です。定点当たり報告数は増加しました(2.36名 2.91名)。地域別にみると、福井地区5.29名、坂井地区3.00名、若狭地区3.00名、奥越地区2.50名、丹南地区1.20名、二州地区0.33名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は31名です。定点当たり報告数は減少しました(3.36名 1.41名)。地域別にみると、坂井地区3.00名、丹南地区2.00名、福井地区1.57名、若狭地区0.50名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2010年第16週号(4月19日～4月25日)要点

発生動向総覧	<第16週> 手足口病の定点当たり報告数は第13週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2009年 / 感染性胃腸炎関連ウイルス2009/10シーズン / インフルエンザウイルス2009/10シーズン
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	タジキスタンにおけるポリオ / 鳥インフルエンザ - カンボジアにおける状況 / 南アフリカにおけるリフトバレー熱 / 鳥インフルエンザ - インドネシアにおける状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。
(なお、結核は第15週に1名の報告がありました。)
- 3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症1名の報告がありました(下表参照)。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男性 1名	
主な症状	腹痛、下痢、血便	
感染原因・感染経路	調査中	
平成22年	福井県	有症者 4名、無症者 0名
	全国	351名(5月2日現在)
平成21年同時期届出累計	有症者5名、無症者3名、全国295名	

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成22年 第19週 平成22年5月10日(月)～平成22年5月16日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(18週)
小児科 (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)								3 0.09	360 0.08
	RSウイルス感染症	3 0.43						3 0.14	2 0.09	283 0.09
	咽頭結膜熱	4 0.57	1 0.33			4 2.00	2 0.40	11 0.50	5 0.23	585 0.19
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	20 2.86	15 5.00	41 13.67		4 2.00	18 3.60	98 4.45	38 1.73	2491 0.82
	感染性胃腸炎	205 29.29	36 12.00	39 13.00	15 7.50	17 8.50	128 25.60	440 20.00	397 18.05	18730 6.18
	水痘	37 5.29	9 3.00	1 0.33	6 3.00	5 2.50	6 1.20	64 2.91	52 2.36	5906 1.95
	手足口病	11 1.57	9 3.00		1 0.50		10 2.00	31 1.41	74 3.36	1678 0.55
	伝染性紅斑	4 0.57		6 2.00		1 0.50		11 0.50	17 0.77	627 0.21
	突発性発しん	4 0.57		2 0.67		2 1.00	4 0.80	12 0.55	10 0.45	1167 0.39
	百日咳									70 0.02
	ヘルパンギーナ	1 0.14						1 0.05	3 0.14	440 0.15
	流行性耳下腺炎	5 0.71	1 0.33	8 2.67	1 0.50	1 0.50	3 0.60	19 0.86	29 1.32	3060 1.01
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				8 0.01
	流行性角結膜炎						1 1.00	1 0.33	1 0.33	301 0.44
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	10 0.02
	無菌性髄膜炎		*							5 0.01
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50						1 0.17	1 0.17	193 0.42
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									7 0.02

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成22年第19週 平成22年5月10日(月)～平成22年5月16日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月	1			5	1							～5ヶ月							
～11ヶ月		～11ヶ月	1	1	1	34	3	2		9		1		～11ヶ月							
1歳		1歳	1	3	1	89	15	11		3			2	1歳							
2歳		2歳		4	4	74	15	9					2	2歳							
3歳		3歳		2	11	46	17	3	1				5	3歳							
4歳		4歳		1	23	43	7	1	2				3	4歳							
5歳		5歳			19	38	3	2	2				5	5歳							
6歳		6歳			11	18	1	2	4					6歳							
7歳		7歳			14	21		1	1				1	7歳							
8歳		8歳			1	10	1							8歳							
9歳		9歳			6	10	1		1					9歳							
10～14歳		10～14歳			7	33							1	10～14歳						1	
15～19歳		15～19歳				7								15～19歳							
20～29歳		20歳以上				12								20～29歳							
30～39歳														30～39歳							
40～49歳														40～49歳							
50～59歳														50～59歳							
60～69歳														60～69歳		1					
70～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計		合計	3	11	98	440	64	31	11	12		1	19	合計		1				1	
前期計	3	前期計	2	5	38	397	52	74	17	10		3	29	前期計		1	1			1	
当期間/前期		当期間/前期	1.5	2.2	2.58	1.11	1.23	0.42	0.65	1.2	***	0.33	0.66	当期間/前期	***	1		***		1	***
増減数	-3	増減数	1	6	60	43	12	-43	-6	2		-2	-10	増減数			-1				

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成22年4月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1						3		4		2				
坂井	1											0				
二州	1		2					1				3				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	2						2		4		1				
合計	5	3	2				1	5		8	3	6	17	17	1	35
前期計	5			2				1		3		6	30	14		44
当期間/前期		***	***		***	***	***	5	***	2.67	***		0.57	1.21	***	0.8
増減数		3	2	-2			1	4		5	3		-13	3	1	-9

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	0.50						1.50		2.00		2				
坂井	1											0				
二州	1		2.00				1.00				3.00	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	2.00						2.00		4.00		1				
合計	5	0.60	0.40				0.20	1.00		1.60	0.60	6	2.83	2.83	0.17	5.83
全国4月	959	1.04	1.20	0.31	0.45	0.25	0.19	0.68	0.15	2.28	1.99	465	4.24	1.03	0.06	5.33

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳																
1歳~4歳														11		11
5歳~9歳														1		1
10歳~14歳														1		1
15歳~19歳																
20歳~24歳																
25歳~29歳			2				1				3					
30歳~34歳		3						1		4						
35歳~39歳								1		1						
40歳~44歳								2		2						
45歳~49歳																
50歳~54歳								1		1			1			1
55歳~59歳													1			1
60歳~64歳																
65歳~69歳														1		1
70歳以上													15	3	1	19
合計		3	2				1	5		8	3		17	17	1	35
前期計				2				1		3			30	14		44
当期間/前期		***	***		***	***	***	5	***	2.67	***		0.57	1.21	***	0.8
増減数		3	2	-2			1	4		5	3		-13	3	1	-9

***は前期計が 0 のとき